

全国大学体育連合近畿支部講演会

「大学生の発達を支える関りと配慮」

～大学体育に関連して～



講師：佐藤 安子 先生

(武庫川女子大学 / 心理・教育専門支援オフィス)

「心と身体の健康を結ぶ実践的なご講演は、多くの気づきと学びの機会となるでしょう。健康心理学・ストレス研究の第一人者として活躍されています。」

- ・参加資格：全国大学体育連合の会員校の教職員、および個人会員
- ・日時：7月25日（土） 16：00～17：20
- ・参加方法：対面またはZoom（オンライン）
- ・対面会場：大阪大学豊中キャンパス カルチエ・ミュルチラング
（全学教育推進機構 総合棟1F）
- ・Zoom情報：後日、メールにて連絡
- ・参加申し込み：本URLより参加登録

<https://forms.cloud.microsoft/r/hA1pghDAq1>



講演概要：大学体育の現場では、神経発達症候群（発達障がい）や抑うつ障害群・双極性障害群（気分障がい）、感覚過敏など、多様な背景を抱える学生への「関りと配慮」が一段と重要になっています。本講演では、青年期特有の生活習慣や心理社会的課題、それに伴う発達の途上にある学生たちのリアルな姿を踏まえ、体育実技において彼らが直面する具体的な困難や葛藤を紐解きます。その上で、「特別扱い」や形式的な対応にとどまらず、学生自身の成長や主体性を引き出すための具体的なアプローチと指導の工夫について考えます。現場での事例や研究知見を交えながら、一人ひとりの特性に応じた適切な配慮と、信頼関係を築くための関り方を共有し、学生の豊かな発達を支える大学体育の新たな指導のあり方について、皆さまと共に深めてまいります。

主催：全国大学体育連合 近畿支部

共催：大阪大学 全学教育推進機構 スポーツ・健康教育部門

健康スポーツ科学教育研究環 健康スポーツリテラシー部門

お問い合わせ：難波 秀行, namba.hideyuki.celas@osaka-u.ac.jp